



PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成21年 3月17日
岡山大学

希少植物を活用した屋上緑化新技術を都市緑化おかやまフェアで展示発表

概要： 3月20日に開幕する都市緑化おかやまフェアで、希少植物をつかった屋上緑化新技術を展示発表します。資源生物科学研究所屋上緑化の成果を踏まえて設計した、セトウチマンエングサを植栽した薄層緑化資材を載せた小建築物、ツメレンゲが生育する屋根、屋上池（水生植物を用いる湿地型緑化）を野外会場に設置します。緑化による冷却効果も目に見えるように工夫して屋上緑化の効果が体験できるようにしています。地球温暖化・都市温暖化の問題とその対策の一つとしての屋上緑化、および生物多様性保全につながる希少種の保護と活用の両立、という課題について見て考えてもらう機会になることを願っています。展示場所はメイン会場（西大寺会場）エコガーデン（環の杜）区画です。

1 名称

第26回都市緑化おかやまフェア2009に出展「岡山発これからの屋上ガーデン」

2 日時・場所

平成21年3月20日～5月24日 西大寺会場

3 目的

資源生物科学研究所屋上緑化プロジェクトの成果、特に希少植物を使った屋上緑化技術について、緑化フェア会場で展示発表します。

4 背景

創立90周年を記念して2005年から開始した資源生物科学研究所屋上緑化プロジェクトは、岡山大学ではじめて本格的に屋上緑化に取り組んだプロジェクトです。岡山県南部の夏高温少雨に適応した薄層緑化新技術を開発研究することを目的に、毎年問題点を解決しながらプロジェクトを発展させてきました。現在いくつかのテーマでプロジェクトが進行していますが、今回は岡山／倉敷地域に自生する植物、特に絶滅が危惧されている希少植物のうち、屋上環境にも適応するものを選抜して保護・増殖をしながら屋上緑化に活用するという取り組みについて都市緑化おかやまフェアで展示発表することとなりました。（株）中国銀行の協賛により、緑化フェアへの参加が実現しました。

参考資料あり

(1枚)

<お問い合わせ>

岡山大学資源生物科学研究所・准教授・且原真木（かつはらまき）

（電話番号）086-434-1221

（FAX番号）086-434-1249